

## レコーディングにおける新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン －Ver.01.1－

5月25日に新型コロナウイルス感染症 緊急事態宣言が解除されましたが、第2波・第3波を起こさないための予防対策を、引き続き講じる必要があると考えられます。

JAPRSにおいてもレコーディングスタジオを利用する「お客様」および「従業員」の健康と安全を守るために、厚生労働省から発表されました「新しい生活様式」（5月4日公表）を基本とした日常生活を取り入れながら、レコーディングにおける新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインを作成いたしました。

JAPRSとしても感染予防対策に取り組んでまいりますので、スタジオをご利用になられるお客様にもガイドラインに沿った予防対策にご協力いただければ幸いです。

以上、ご理解の程よろしくお願いたします。

### 1. 新しい生活様式の実践（来館されるお客様含め）

- ① 正しい手洗い・手指消毒の励行
- ② 咳エチケットおよびマスク着用の徹底
- ③ 換気の励行
- ④ 会話や着席時等における身体的距離の確保
- ⑤ 3密の回避（密集、密接、密閉）※通勤や勤務時および私生活においても徹底、喫煙所の使用制限
- ⑥ 健康チェック（施設入館前の体温測定および体調管理、体調不良の場合は自宅で療養）

### 2. レコーディングにおける感染予防対策

- ① スタジオ施設入室時の体調管理、こまめな手指の消毒
- ② スタジオ使用の際には、人との接触、もしくは飛沫の付着が予想されるものの消毒（スタジオ施設の扉や家具およびレコーディング使用機材等、機材使用者が変わる場合にも適用）
- ③ レコーディング参加者のマスク着用を含め、感染防止に最大限注意
- ④ スタッフの数は必要最低限とし、作業中および休憩中も出来る限りお互いの距離を保つ
- ⑤ レコーディング作業の前後、休憩時の換気を励行（扇風機・サーキュレータ等換気補助設備の導入）
- ⑥ 長時間におよぶ作業の場合は、随時参加者の体調確認を行う

※「新しい生活様式」とともに厚生労働省から公表されている「手洗い、咳エチケット等の感染策」、「『3つの密』の回避」、「人との接触を8割減らす10のポイント」をあわせて活用し、導入可能な対策を行うこと。

### 3. お客様へのお願い

- ◇ 上記の感染予防への取り組みについてご協力をお願いいたします。
- ◇ 通常行っていたサービスを制限またはお断りする場合があります。（飲料の提供、食事の準備、機材搬入、車の移動、喫煙所の使用等）
- ◇ 作業終了後は速やかに退館をお願いいたします。

JAPRSは上記の感染予防対策をガイドラインとし、感染事例が発生した場合には感染拡大防止のために必要な情報を公開いたします。

「JAPRS 新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」へのご理解、ご協力をお願いいたします。